



震災14年/平和を祈るコンサート

岩崎宏美&国府弘子

# Piano Songs

2025 3/22 [土]

OPEN 17:30 START 18:00

会場

けんしん郡山文化センター中ホール  
福島県郡山市堤下町1-2

料金

全席指定

前売り ¥6,800 (税込)

当日 ¥7,000 (税込)

\*未就学児不可

予定曲目

聖母たちのララバイ  
思秋期 ほか



【小堀 勇介(ゲスト)】



福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)補助金活用事業  
\*音楽都市こおりやま市民音楽祭参加行事

プレイガイド

teket テケト  
音楽祭HP (<https://kanon-arts.com>)  
けんしん郡山文化センター  
うすい百貨店  
福島リビング新聞社郡山支社

ネットチケットは  
こちら



お問い合わせ / 音楽祭実行委員会 TEL.024-911-9115 (月~金 10:00~18:00)

AUM inc. 金田建設株式会社 株式会社太陽興産

協賛

食でつむぐ、幸せの場所。 真言宗 空室寺 西野自動車学校  
ヨクベニマル 盤堂山光明院 阿弥陀寺 みちのくのお祈りさま 開成山大神宮

主催:郡山チャンネル国際音楽祭実行委員会 後援:福島県/福島県教育委員会/郡山市/郡山市教育委員会/三春町/公益財団法人福島県文化振興財団/福島テレビ/福島中央テレビ/福島放送/テレビユー福島/福島民報社/福島民友新聞社/ふくしまFM/ラジオ福島/郡山コミュニティ放送コラジ/週刊郡山ザ・ウィークリー/郡山商工会議所/一般社団法人郡山市観光協会/郡山市文化団体連絡協議会/福島県中小企業家同友会/郡山文化協会/郡山市音楽連盟/楽都郡山を考える会/100万人のクラシックライブ/郡山交響楽団/公益社団法人 郡山青年会議所/郡山南ロータリークラブ/郡山西ロータリークラブ 協力:藍インターナショナル/福島リビング新聞社

郡山チャンネル国際音楽祭



【岩崎 宏美(ヴォーカル)】1975年16歳で「天まで響け!岩崎宏美」のキャッチフレーズで「二重唱(デュエット)」でデビュー。2作目「ロマンス」でレコード大賞新人賞をはじめ、数々の新人賞を受賞。その後「思秋期」「聖母たちのララバイ」などのヒット曲を生み出す。1982年11月には第13回日本歌謡大賞を受賞。1987年にはミュージカル「レ・ミゼラブル」初代ファンティーズ役。また海外でも1986年外務省のイベントにてエジプト ギザでの公演。2006年にはラスベガスにてパリー・マニロウと共演。2007年には、チェコフィルハーモニー管弦楽団とのコラボ・アルバム「PRAHA」をリリース。のちにドヴォルザークホールでのコンサートも行ってきた。2016年ジャズピアニスト国府弘子とのコラボアルバム「Piano Songs」をリリース。2017年には実写映画「美女と野獣」のボット夫人役でディズニー映画の声優デビューを果たす。2021年には簡美京平氏を偲び「簡美京平シングルズ&フェイバリッツ」をリリース。2022年には野口五郎・岩崎宏美プレミアムコンサート〜Eternal Voices〜全国12ヶ所公演。中でも、東京国際フォーラム(ホールA)、NHKホールでは、東京フィルハーモニー交響楽団とのプレミアムオーケストラコンサートも開催。2023年7月「宝くじまの音楽会」岩崎宏美・岩崎良美〜ふれあいコンサート〜スタート。2024年も、夏のアコースティックライブをはじめ全国でコンサートを開催するなど現在も積極的に活動を展開中。2025年4月25日でデビュー50周年を迎える。

【国府 弘子(ピアノ)】ピアニスト・作曲家・編曲家 東京都渋谷区生まれ。数々の演奏経験を経てその音色にますます深い情感をたええ。ジャンルを超越した共演者から熱いラブコールの絶えない、オリエントのピアニスト国府弘子。国立音楽大学ピアノ科在学中にジャズに目覚め卒業後自身渡米、ジャズ界の重鎮「バリー・ハリス」に師事。帰国後1987年ピクチャーレディデビュー。現在まで24枚のアルバムを国内外で発表。ソロピアノでのコンサートからあうんの呼吸を誇る「国府弘子スペシャルトリオ」でのライブ、またオーケストラとの競演など幅広い活動を展開、全国的な人気を集めるピアノ界のスーパーレディ。幅広い表現力を持ったインプロヴァイザーとして、音楽シーンをリードしてきたジャズ・ピアニストであり、また温かく心に響くメロディーを創造する作曲家としても評価が高い。現在、川崎市市民文化大使、埼玉入間市文化創造施設のアドバイザー、平成音楽大学、尚美学園大学客員教授。2019年秋に川崎市文化賞を受賞。音色の贅を極めたソロアルバム「ピアノ1」に続き、岩崎宏美×国府弘子のデュオ作品「ピアノ・ソングス」が好評。最新作アルバム「ピアノ・パーティ」は結成27年の鉄壁のトリオでの「あうんの呼吸」を堪能できる。

【小堀 勇介(ゲスト)】郡山市生まれ。国立音楽大学卒。同大学院声楽専修オペラ・コースを首席で修了。新国立劇場オペラ研修所第15期及びイタリアのアカデミア・ロジニアーナ2016等を修了。チロリ祝祭歌劇場、びわ湖ホール、藤原歌劇団、日生劇場等へ次々と出演し絶賛を博す。2018年第16回東音楽コンクール第2位、2019年第88回日本音楽コンクール第1位各受賞。日本ロッシーニ協会会員。武蔵野音楽大学非常勤講師。現在、最も期待される若手テノール歌手の一人。